

「With コロナ時代における未来アイデア
応募用紙

○応募者
氏名・法人

| | |
|------------|----------------|
| ・団体名 | 坂口 一真 |
| (法人・団体の場合) | 代表者名: 担当者名: |
| メールアドレス | |
| 電話番号 | |

| | |
|--|--|
| 募集対象・応募資格適合への同意 | <input checked="" type="checkbox"/> 同意します |
| 暴力団関係者(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)に規定する暴力団をいう。) | <input checked="" type="checkbox"/> 該当しません |

○応募内容
アイデアの部門を下記から1つ選んで丸(○)を記入してください。

未来デザイン部門

未来テクノロジー部門

| | |
|-------|---------------------|
| アイデア名 | 飲食店向け組立式簡易卓上パーテーション |
|-------|---------------------|

| |
|--------------------------------------|
| 提案の概要(200字以内) |
| 安価な組立フィルム差込み式パーテーションを製品化して早期使用拡大を図る。 |

| |
|----------------------------|
| 提案に当たっての現状・課題・背景 ※様式自由 |
| 危険性の高い対面飲食時のウィルス対策が欠如している。 |

| |
|--|
| 提案を実施することによる効果、提案の実現可能性や実現に当たっての課題 ※様式自由 |
| 安価な製品を流通させて対面飲食時には必ずパーテーションを使用する事を徹底する。 |

| |
|--|
| 提案の詳細 ※様式自由 |
| <ul style="list-style-type: none">・対面飲食時にウィルスが拡散している場合が多いと思われる。・日常生活している際の対策は浸透している反面、危険である対面飲食時はおろそかな状況である。・危険な状況への対策方法が曖昧であるとともに対策の徹底も不十分である。・現在使用されているパーテーションは他席や他グループ間にもみ使われることが多い。・グループ内においてもパーソナル空間を保つことが重要と思う。・安価(フィルム等差し込み式)な簡易透明パーテーションを使用する事により拡散防止を図る。・使用を標準化することにより最初の違和感にも慣れていく。・店舗側は小皿での提供が当たり前になっていく。・安価(100均販売レベルを想定)な製品で流通を早期拡大する。 ※添付の概要図参照。 |

※「提案の概要」以下の項目は、適宜記入欄を拡幅して構いません。

※様式自由となっている項目は、別ファイル(ワード又はPDF形式)で提出していただいても構いません。ただし、本応募用紙と合

わせて最大 20MB までです。